

令和2年度 兵庫県生活文化大学 受講生を募集します！ 3月31日(火)締切

◆申し込み・問い合わせ◆
兵庫県芸術文化協会「生活文化大学」係
☎078・321・2002
FAX 078・321・2139
sinkoubu@hyogo-arts.or.jp

※募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。
※兵庫県芸術文化協会 友の会会員の方には受講料の割引がございます。この機会にぜひ友の会にご入会ください。

神戸校

兵庫県民会館 (神戸市中央区下山手通4-16-3)

▶JR・阪神「元町駅」から北へ徒歩7分、地下鉄「県庁前駅」下車 東1、2出入口すぐ

ふるさとの歴史講座

～神戸・阪神間の古代史～

共催及び監修/兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

実施日	講座内容	講師
① 4/6(月)	律令時代の西摂・東播と人々の暮らし	ひょうご歴史研究室 研究コーディネーター 坂江 渉
② 5/11(月)	天皇と有馬温泉	ひょうご歴史研究室客員研究員 (神戸大学大学院教授) 古市 晃
③ 6/8(月)	古墳時代の瀬戸内交通 一兵庫県内の港・津一	ひょうご歴史研究室研究協力員 (兵庫県立考古博物館名誉学芸員) 大平 茂
④ 7/6(月)	『日本書紀』にみる 聖なる狩猟地一都賀野一	ひょうご歴史研究室客員研究員 (立命館大学非常勤講師) 高橋 明裕
⑤ 9/7(月)	武庫の山と六甲山	ひょうご歴史研究室 研究コーディネーター 坂江 渉
⑥ 10/5(月)	猪名川流域の古代王宮	ひょうご歴史研究室客員研究員 (神戸大学大学院教授) 古市 晃
⑦ 11/9(月)	摂河泉の覇者 一古代豪族・凡河内氏一	ひょうご歴史研究室客員研究員 (立命館大学非常勤講師) 高橋 明裕
⑧ 12/7(月)	「神功皇后」の伝承地・生田社と長田社	ひょうご歴史研究室客員研究員 (立命館大学非常勤講師) 高橋 明裕
⑨ 1/18(月)	倭王権の外交儀礼 一敏売崎一	ひょうご歴史研究室 研究コーディネーター 坂江 渉
⑩ 2/8(月)	江戸の「古代史」 一ルーツに憧れた近世人一	兵庫県立歴史博物館館長 兼ひょうご歴史研究室室長 藪田 貴

日本美術講座

日本の漢画の展開
～室町水墨画から狩野派へ～

共催/兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」

◆講師 木村 重圭 (前甲南女子大学教授)
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

実施日	講座内容
① 4/27(月)	初期水墨画の時代 鎌倉時代から室町時代へ
② 5/25(月)	水墨画の展開 明兆から如拙へ
③ 6/22(月)	周文と詩画軸の世界 絵と詩と
④ 7/27(月)	雪舟の登場とその活躍
⑤ 9/14(月)	雪舟筆(国宝)「山水図(破墨山水図)」の賛を読む
⑥ 10/19(月)	雪舟の後継者たち
⑦ 11/16(月)	狩野派の登場 狩野正信・元信の周辺
⑧ 12/21(月)	狩野永徳と桃山時代
⑨ 1/25(月)	狩野永徳から狩野探幽へ
⑩ 2/22(月)	狩野探幽と江戸狩野

文化財講座

あなたにとっての美術
～ホンモノと向き合う喜び～

◆監修 山中 理 (白鶴美術館顧問)
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

実施日	講座内容	講師
① 4/22(水)	実のある人に出逢いたい！ ～美術の世界を彷徨う中で～	白鶴美術館 顧問 山中 理
② 5/20(水)	実は煙のようなものですが ～蒔絵の香道具～	関西学院大学 非常勤講師 近藤 利江子
③ 6/17(水)	実のある人間になりたい！ ～美術作品を糧にして～	白鶴美術館 顧問 山中 理
④ 7/22(水)	源氏物語絵巻について ～絵巻にみる人と自然～	大阪芸術大学 名誉教授 田中 敏雄
⑤ 9/16(水)	素朴の美 ～蓮月焼を楽しむ～	鉄斎美術館 主任学芸員 柏木 知子
⑥ 10/21(水)	観る「実」 ～描かれた自然に心遊ぶ～	公益財団法人 阪急文化財団理事 仙海 義之
⑦ 11/18(水)	鶴堂 ～東洋古美術に魅せられた 近代のコレクター～	白鶴美術館 主任学芸員 海原 靖子
⑧ 12/9(水)	やさみの話 ～日本・韓国・中国のやさみの～	兵庫陶芸美術館 副館長 弓場 紀知
⑨ 1/20(水)	上代裂帖 ～小裂に古の姿をみる～	大阪芸術大学 非常勤講師 齋藤 朋子
⑩ 2/17(水)	触る「実」 ～器を手にとって楽しむ～	公益財団法人 阪急文化財団理事 仙海 義之

西洋美術講座

西洋美術史Ⅵ

～主題プログラムでたどる西洋美術史～

共催/兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」
◆講師 蛭川 順子 (関西大学文学部総合人文学科教授)
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

実施日	講座内容
① 4/22(水)	バルテノン神殿 (アテネ) パンアテナイア祭の行列
② 5/20(水)	サン・ヴィターレ聖堂 (ラヴェンナ) アプスのモザイク壁画
③ 6/3(水)	ケルト写本:『ダロウの書』
④ 7/22(水)	ロマネスク写本 『ベアトウス黙示録(ジローナ本)』
⑤ 8/19(水)	ゴシック写本 『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』
⑥ 9/16(水)	シエナ市庁舎:善政悪政の図
⑦ 10/21(水)	ローマ教皇庁:署名の間
⑧ 11/18(水)	ベルサイユ宮殿:鏡の間の天井画
⑨ 12/9(水)	パンテオン(パリ):シャバンヌの壁画
⑩ 2/17(水)	国立マルク・シャガール 聖書の言葉美術館(ニース)

考古学講座

～兵庫の重要遺跡【弥生時代編】～

共催及び監修/兵庫県立考古博物館
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

実施日	講座内容	講師
① 4/10(金)	弥生時代と兵庫県の遺跡	兵庫県立考古博物館 館長 和田 晴吾
② 5/15(金)	朱と神仙の世界 二ツ石戎ノ前遺跡(洲本市)	兵庫県立考古博物館 学芸員 上田 健太郎
③ 6/12(金)	弥生ムラの全容 玉津田中遺跡(神戸市西区)	兵庫県まちづくり技術センター 埋蔵文化財調査部 調査第2課長 篠宮 正
④ 7/10(金)	弥生墳墓から古墳へ 有年原・田中遺跡と有年牟礼・山田遺跡(赤穂市)	赤穂市教育委員会 生涯学習課 文化財係長 荒木 幸治
⑤ 9/11(金)	日本海と瀬戸内海をつなぐムラ 七日市遺跡(丹波市)	兵庫県まちづくり技術センター 埋蔵文化財調査部 整理保存課長 多賀 茂治
⑥ 10/9(金)	鉄器づくりのムラ 舟木遺跡と五斗長垣内遺跡(淡路市)	淡路市教育委員会 部長 伊藤 宏幸
⑦ 11/13(金)	兵庫県立考古博物館 特別展鑑賞講座 「兵庫ゆかりの武将たち-明智光秀とその時代-」	兵庫県立考古博物館 学芸員 松井 良祐
⑧ 12/4(金)	北近畿の弥生集落 (朝来市大盛山遺跡と環濠集落を中心に)	朝来市教育委員会文化財課 指導員 田畑 基
⑨ 1/15(金)	山の上の弥生ムラ 会下山遺跡(芦屋市)	芦屋市教育委員会 社会教育部生涯学習課 係長 竹村 忠洋
⑩ 2/5(金)	環濠に囲まれた有力者の空間 加茂遺跡(川西市)	川西市文化財資料館 臨時職員 岡野 慶隆



音楽鑑賞講座



ふるさとの歴史講座(姫路校) 現地研修

明石校

明石市生涯学習センター (明石市東仲ノ町6-1)

▶JR・山陽電車「明石駅」下車、南口を出て東へ3分、アスパ明石北館

ふるさとの歴史講座

共催/明石市

～現代生活の源流Ⅲ～

◆講師 小栗栖 健治 (神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員)
◆受講料(年間) 会員12,000円 一般16,000円

実施日	講座内容	実施日	講座内容
① 4/14(火)	播磨の歴史書『峯相記』	⑥ 10/13(火)	赤松氏再興の物語
② 5/12(火)	播磨に残る忠犬伝説	⑦ 11/10(火)	西国巡礼のはじまり
③ 6/9(火)	赤松氏滅亡の物語	⑧ 12/1(火)	年神を迎えるということ
④ 7/14(火)	広峯信仰の広がり	⑨ 1/19(火)	社寺参詣曼荼羅の世界
⑤ 9/8(火)	僧が見た中世の播磨	⑩ 2/9(火)	江戸時代の旅を探る

- 各講座とも事前にお問い合わせのうえ、お申し込みください。
- ふるさとの歴史講座(姫路校)は3面に掲載しています。
- 神戸校・明石校・姫路校とも、講座の開始時間は14時～15時30分です。西洋美術講座のみ10時～11時30分です。
- 都合により、日時・会場・講師・内容を変更する場合があります。
- すべての講座は、途中の回からでもお申込みできます。
- 5月からスタートする「音楽鑑賞講座」「シャンソンに親しむ」「伝統芸能講座」の3講座は来月号でご紹介します。



催物情報

☆記事中の「友の会会員」は兵庫県芸術文化協会友の会会員。割引は原則として本人のみ適用。

◎=開催日、㊦=休館日
㊨=開館時間、㊩=入場(館)料金
㊪=内容、㊫=出演者・団体
㊬=会場、㊭=問い合わせ先

兵庫県民アートギャラリー

■神戸大学写真部展85周年記念展/第49回部展(2階) ㊨3月5日(木)~10日(火) ㊨10時~17時、初日は15時~、最終日は~15時 ㊩無料 ㊪写真約60点
■柏樹会美術同好会 絵画展覧会(2階) ㊨3月5日(木)~8日(日) ㊨10時~17時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪絵画約15点

■2020兵庫県民会館 文化教室総合展(2階) ㊨3月13日(金)~15日(日) ㊨10時~17時、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画、日本画、水彩画、水墨画、書、篆刻、ちぎり絵約120点
■朱鳳の会 書道展(1階) ㊨3月19日(木)~22日(日) ㊨10時~18時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪書約50点

■神戸国際おりがみ会作品展(2階) ㊨3月20日(金・祝)~22日(日) ㊨10時~17時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪おりがみ約150点
■第44回 全日本子ども美術大賞展(2階) ㊨3月28日(土)~29日(日) ㊨10時~17時 ㊩無料 ㊪児童画約1200点

ひょうごアーティストサロン

■兵庫県民会館ロビーコンサート(1階ロビー) 神戸山手女子高等学校音楽科 センブリーチェ・コンサート ㊨3月14日(土)14時 ㊩無料 * いけばな/小原流(兵庫県いけばな協会)
■兵庫県日本画家連盟選抜展(1階サロン内) ㊨3月31日(火)まで ㊨10時~17時、最終日は~16時 ㊩水・日曜日 ㊩無料 ㊪日本画家8人の作品展

原田の森ギャラリー

■一陽会関西支部彫刻展(東館1階) ㊨3月3日(火)~8日(日) ㊨10時~18時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪彫塑、立体造形、レリーフ約30点
■第39回遥洋会洋画展(東館2階) ㊨3月3日(火)~8日(日) ㊨10時~17時、初日は12時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画約70点
■兵庫県美術家同盟会員小品展(本館1階) ㊨3月4日(水)~8日(日) ㊨10時~18時、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画、彫塑約120点

■第45回こうべ市民美術展(本館2階) ㊨3月8日(日)~14日(土) ㊨10時~17時45分、最終日は~13時30分 ㊩無料 ㊪書、洋画、日本画、水墨画、写真、工芸、デザイン、彫塑約300点
■2020第二回現在美術絶体展(本館1階) ㊨3月11日(水)~15日(日) ㊨10時~18時、最終日は~15時 ㊩無料 ㊪書、洋画、日本画、水墨画、写真、工芸、デザイン、彫塑、総合パフォーマンス約60点

■第4回風光彩展(東館1・2階) ㊨3月11日(水)~15日(日) ㊨10時~17時、最終日は~15時 ㊩無料 ㊪洋画約100点
■第9回美術の祭典関西展(本館1階) ㊨3月17日(火)~22日(日) ㊨10時~18時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画(水彩)、写真、工芸、彫塑、その他(立体)約85点
■吉崎幹雄展(東館1階) ㊨3月17日(火)~22日(日) ㊨10時~18時、初日は13時~、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画(油彩)約25点

■桑原欽基・個展(東館2階) ㊨3月18日(水)~22日(日) ㊨10時~18時、最終日は~13時 ㊩無料 ㊪平面作品(和紙)約80点

■第5回嚶嚶展(本館2階) ㊨3月20日(金・祝)~22日(日) ㊨10時~17時、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪書約1500点
■第48回書ノ友社展(本館2階) ㊨3月25日(水)~29日(日) ㊨10時~17時、最終日は~15時30分 ㊩書約300点
■二元会兵庫支部春季展(本館1階) ㊨3月25日(水)~29日(日) ㊨10時~17時、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画、日本画約70点

■カインドスケッチ教室展(東館1・2階) ㊨3月25日(水)~29日(日) ㊨10時~17時、最終日は~16時 ㊩無料 ㊪洋画約100点

横尾忠則現代美術館

■兵庫県立横尾救急病院展 ㊨5月10日(日)まで ㊨10時~18時、金・土曜日は20時まで。入場は閉館の30分前まで ㊩月曜日、ただし祝休日の場合は翌平日 ㊩一般700円、大学生550円、70歳以上350円、高校生以下無料 ㊪友の会会員は550円 ㊫大小様々な病歴を持つ横尾の「病氣」にまつわる作品や、病床での日記、入院中のスケッチなどを紹介します。

神戸

■ART MARBLE&PAPERWEIGHT 2020 ㊨4月7日(火)まで ㊨10時~19時、入館は18時45分まで ㊩会期中無休 ㊪大人400円、中小生200円 ㊫友の会会員は300円 ㊬アートとしての美しさが観る者を魅了し、蒐集品としての評価も日増しに高まるアートマーブル&ペーパーウェイト。国内外アーティストそれぞれの美意識が体現された神秘的かつ独創的なガラス作品を展示します。 ㊭KOBEとんぼ玉ミュージアム ㊮078・393・8500

阪神南・北

■第八回 藤の妃会日本舞踊公演 ㊨3月28日(土) ㊨11時 ㊩3000円(全席自由) ㊪幼児から名取まで華やかな舞台をご鑑賞いただけます。藤間晃妃・花柳知香之祥「落人」、特別出演/藤間莉佳子師「山帰り」、藤間京児師「助六」ほか。主催/藤間晃妃 ㊫兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール ㊬日本舞踊教室 藤の妃会 ㊮078・413・8524 ★5組10人に。10日(火)必着

東・北播磨

■特別展「マンホール(地上の星)展」 ㊨4月5日(日)まで ㊨9時30分~17時、入館は閉館の30分前まで ㊩月曜日、第2火曜日 ㊪大人700円、65歳以上350円、高校生以下無料 ㊫明石市立天文科学館と、日本標準時子午線を表す南北線が引かれた明石市のマンホールのほか、全国の星や宇宙がデザインされたマンホールを展示します。 ㊬明石市立天文科学館3階特別展示室 ㊭明石市立天文科学館 ㊮078・919・5000

中・西播磨

■特別展「ひいな-龍野と京都の雛人形-」 ㊨4月12日(日)まで ㊨9時~17時、入館は閉館の30分前まで ㊩月曜日(3月16日は開館) ㊪一般400円、65歳以上200円、大~小学生100円 ㊫3年に一度開催している恒例の「ひいな展」。今回は、龍野城下町の一部が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことを記念し、城下町に伝わった雛人形や日本の人形・玩具文化を形成してきた「京都」で飾られてきた雛人形を紹介します。第2会場の醤油の郷 大正ロマン館では、たつの市出身の小笠原流水引折方講師中村瑠水子氏による「古今を結ぶ日本の心を伝える水引展」を開催。 ㊭たつの市立龍野歴史文化資料館 ㊮0791・63・0907 ★2組4人に。10日(火)必着

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名②希望枚数(2枚まで)③〒住所④氏名⑤電話番号⑥友の会会員の方は会員番号⑦メッセージを明記し、ハガキかFAXで送付。
*先着または、応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみにご利用いたします。

㊨4月12日(日)まで ㊨9時~17時、入館は閉館の30分前まで ㊩月曜日(3月16日は開館) ㊪一般400円、65歳以上200円、大~小学生100円 ㊫3年に一度開催している恒例の「ひいな展」。今回は、龍野城下町の一部が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことを記念し、城下町に伝わった雛人形や日本の人形・玩具文化を形成してきた「京都」で飾られてきた雛人形を紹介します。第2会場の醤油の郷 大正ロマン館では、たつの市出身の小笠原流水引折方講師中村瑠水子氏による「古今を結ぶ日本の心を伝える水引展」を開催。 ㊭たつの市立龍野歴史文化資料館 ㊮0791・63・0907 ★2組4人に。10日(火)必着

但馬

■井上浩輝写真展~北の大地のマージナルなふたり~ ㊨3月14日(土)~5月6日(水・祝) ㊨10時~17時、入館は閉館の30分前まで ㊩水曜日(4月29日、5月6日は開館) ㊪一般500円、大高生300円、中小生200円 ㊫人との生活距離が近い「キタキツネ」と、写真家「井上浩輝」が自然の中で向き合うとき、意識しつつも互いのテリトリーには干渉せず、まさに自然界と人間界のマージナル(境界)を行き来する。そんなふたりの営みによって生み出されたワンシーンの数々を紹介。 ㊭あさご芸術の森美術館 ㊮079・670・4111

丹波

■特別展「The 備前一土と炎から生まれる造形美-」 ㊨3月7日(土)~5月24日(日) ㊨10時~18時、ただし4月29日~5月5日は19時まで。入館は閉館の30分前まで ㊩月曜日、ただし5月4日は開館し、5月7日(木)休館 ㊪一般1000円、70歳以上500円、大学生800円、高校生以下無料 ㊫油薬を施さず、土と炎と造形のみで魅せるシンプル

■県民芸術劇場 プラスカーニバルin豊岡-ブラック・ボトム・プラス・バンドと仲間たち!- ㊨3月15日(日) ㊨14時 ㊪一般2000円、高校生以下1000円(当日各500円増)、全席自由 ㊫ブラック・ボトム・プラス・バンド、ゲスト/伊東たけし(T-SQUARE) ㊬豊岡市民会館 ㊮0796・23・0255

姫路校

兵庫県立歴史博物館(姫路市本町68) ㊫JR・山陽電車「姫路駅」から北へ徒歩20分、神姫バス「姫山公園北・博物館前」下車すぐ

ふるさとの歴史講座

~播磨史探訪・その9~ ◆講師 植岡 真弓 (播磨学研究所運営委員兼研究員) ◆受講料(年間)会員12,000円 一般16,000円

実施日	講座内容
① 4/15(水)	渡来系氏族・秦氏と播磨
② 5/13(水)	戦国の終わり・三木合戦
③ 6/24(水)	姫路藩の水軍・御船手組
④ 7/8(水)	加古川における船座
⑤ 9/9(水)	一ノ谷合戦の敗者たち

ルで原始的なやきものである備前焼。本展では、桃山時代に茶人の間で栄えた古備前の名品から、古備前の魅力を再発見し、その復興に取り組んだ近代備前作家の作品、さらに現代の備前を牽引する人間国宝から新進気鋭作家までの作品を一堂に展覧します。 ㊭兵庫県陶芸美術館 ㊮079・597・3961 ★5組10人に。10日(火)必着

淡路

■特別展「嘉兵衛のふるさと 都志浦の日本遺産構成文化財を中心として」 ㊨6月7日(日)まで ㊨10時~17時、入館は閉館の30分前まで ㊩火曜日、ただし5月5日は開館 ㊪大人500円、大高生300円、中小生200円 ㊫友の会会員は400円 ㊬日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間~北前船寄港地・船主集落~」認定を祝して、郷里に残る嘉兵衛の史跡を写真とパネルで紹介。 ㊭高田屋顕彰館・歴史文化資料館(菜の花ホール) ㊮0799・33・0354

県外(京都)

■日本・ポーランド国交樹立100周年記念 ポーランドの映画ポスター ㊨3月17日(火)~5月10日(日) ㊨9時30分~17時、金・土曜日は20時まで。入館は閉館の30分前まで ㊩月曜日、ただし5月4日は開館 ㊪一般430円、大学生130円、65歳以上・高校生以下無料 ㊫京都国立近代美術館と国立映画アーカイブの共催により、1950年代後半から1990年代前半までに制作された、国立映画アーカイブ所蔵品を中心とする96点の映画ポスターを紹介。ポーランド映画のポスターはもちろん、ヨーロッパ各国の作品やアメリカ映画、さらには日本映画のポスターなど、映画とグラフィックの出会いから生まれる、時に優雅で、また時には緊張を湛えたポスターアートの数々をご堪能ください。 ㊭京都国立近代美術館(4階コレクション・ギャラリー) ㊮075・761・4111 ★5組10人に。10日(火)必着

原田の森ギャラリー

『姿三四郎』ポスター:イェジ・フリサク(1971年) 国立映画アーカイブ所蔵

ピッコロ演劇学校・舞台技術学校 令和2年度生募集

仕事や学校帰りに、本物の劇場にしかない絶好の環境で学びを極めよう。充実の講師陣で未経験者でもイチから学べます。

「ピッコロ演劇学校」では、演劇に興味のある初心者を対象とした（本科）、本科修了レベルの経験者を対象にした（研究科）を設置。
「ピッコロ舞台技術学校」では、舞台美術・音響・照明の分野で、実践的な技術やスタッフワークが基礎から学べます。

- 2000円*3期分納
- 【授業】原則毎週2回、18時40分〜20時40分
- 【応募締切】前期/本科 3月17日(火)、後期/本科・研究科4月8日(水)
- ▼ピッコロ舞台技術学校
- 【応募資格】原則として18〜40歳までの健康な方
- 【募集人数】30名
- 【授業期間】4月から1年間
- 【年間授業料】10000円*3期分納
- 【授業】原則毎週2回、18時40分〜20時40分
- 【応募締切】前期/3月17日(火)、後期/4月8日(水)



堀江 勇気

ピッコロ演劇学校・舞台技術学校 「もういちど、鴨を撃ちに」

ある、ちっぽけな男の喜劇。仕事も結婚生活も順調のズイローフ。新居

を持つことにもなり、何の不足もなかった彼は、ある時、そのすべてに意味を見失ってしまう。チェーホフの再来と言われた鬼才アレクサンドル・ヴァムピーロフの名作。【作】A. ヴァムピーロフ「鴨撃ち」(宮澤俊一・全席自由)

ピッコロシアター鑑賞劇場 劇団うりんこ公演 「遍歴の騎士 ドン・キホーテ」

無価値？にして無謀！自分は遍歴の騎士だと思いついた男の愛と正義の旅。それは狂気か妄想か？家族は男を正気に戻せるのか…。スピード感あふれる山崎清介の演出と、俳優陣の優れたアンサンブル！この魅力あるタッグで上演します。

【原作】セルバンテス
【訳】牛島信明(岩波文庫)
【脚本・演出】山崎清介

ピッコロシアター

兵庫県芸術文化協会主催の鑑賞劇場。本会主催公演のみ、事前電話予約・要会員登録

アクセス
■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分
お申し込みお問い合わせは
06-6426-1940
http://hyogo-arts.or.jp/piccolo

兵庫県立芸術文化センター 3月発売予定公演

22日(日)より一般発売開始

宮川彬良&アンサンブル・ベガ 「じごもの日スペシャル」

「じごもの日スペシャル」



宮川彬良&アンサンブル・ベガ

sound theater X-I

毎年一度、出演者と公演内容にご好評をいただいているオリジナル企画の第10弾は2ヴァージョン！



TSUKEMEN

【日時】4月25日(土)15時
【場所】ピッコロシアター大ホール
【入場料】大人・子ども一律2500円(当日3000円増)全席自由、小学生以上有料

ワンコイン・コンサート

ズ・オーケストラ出身、伊東裕(チェロ)と秋元孝介(ピアノ)は、ともにワンコイン・コンサートの出演経験ありという、芸文センターに馴染み深い3名によるトリオ演奏です。



© suntory hall

【曲目】ハイドン/ピアノ三重奏曲 第27番 第1楽章、ラヴェル/ピアノ三重奏曲 イ短調 第2楽章 ほか
【出演】ヴァイオリン/小川響子、チェロ/伊東裕、ピアノ/秋元孝介
【日時】6月16日(火)11時30分・15時



儀間 太久実

【入場料】おとな(中学生以上)2500円、子ども(3歳〜小学生)1000円 *3歳から入場可。膝上での鑑賞はご遠慮ください。(全席指定)



TSUKEMEN

【日時】6月6日(土)15時、7日(日)14時
【場所】阪急中ホール(芸文文化センター)
【入場料】5500円(全席指定)



レ・フレール



石川 直

【日時】6月13日(土)15時、14日(日)14時
【場所】阪急中ホール(芸文文化センター)
【入場料】5500円(全席指定)



石川 直

未練の幽霊と怪物

4月4日(土)より一般発売開始

新国立競技場の設計者として選ばれたものの、デザイン案が白紙撤回された天才建築家「ザハ・ハデイド」を取り上げる『挫波(ザハ)』。高速増殖炉「もんじゅ」をとりまく「敦賀(もんじゅ)」。国際的に活躍するチェルフィッチュ主宰、岡田利規が「能」の構造を用いて今まで体験したことのない革新的な舞台を描きます。



森山未来

片桐はいり

栗原 類

兵庫県立芸術文化センター

アクセス
■阪急西宮北口駅南改札口から徒歩約15分(連絡通路で直結)
■JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
お申し込みお問い合わせは
06-680-0255
(10時〜17時・月曜休み※祝日の場合翌日)
http://www.gcenter-hyogo.jp

第268回

素顔拝見

令和元年度兵庫県文化賞受賞者

劇作家 平田 ひらた オリザさん

拠点劇場が開業 9月に演劇祭



第39回アール・エッセイ賞受賞の劇作家。代表作「東京」で、第39回アール・エッセイ賞を受賞。現在は、東京大学で教員として勤務中。演劇活動も盛んで、近年は、現代口語演劇やワークショップを国内外で展開。兵庫県内では、すでに豊岡市の文化政策で、城崎国際アートフェスティバルで、

場」が3月28、29日にプレオープン。9月には、同劇場など5会場での「豊岡演劇祭」が開催予定で、地域活性化に向け市民の期待が高まっている。



旧豊岡市商工会館を改装し、3月末にプレオープンする予定の江原河畔劇場。外で活動しており、生産拠点は東京でなくともよいことも移住した理由の一つ」と平田さん。

祖父の代まで赤穂で業問屋を営んでいて、今も同市に親戚がいるなど平田さんと兵庫県のつながりは深い。親の願いもあり、幼いころから作家になろうと思っていたという。大学入学翌年に「青年団」を結成した。平田さんは「生業は劇作家」ときっぱり。さらに話し続けた。「百年後にも地球の裏側で上演される可能性がある作品を書けるのが劇作家の魅力」「現

代演劇では、説得したい道徳や伝えたい価値観があるわけではなく、私に見えている世界を、ありのままに書きたい、表現したいのです。作品は3年前ぐらいから企画しスケジュール通りに創作します。また、劇場は、議論の場になることが大事。劇場に足を運び、作品に触れて見えてくる世界は何かと考え、話し合っしてほしいです。平田さんは、昨年の贈呈式で4部門の受賞者を代表し、こう述べた。「もつと働けとの意味での受賞だと思っております。一層精進し、多くの作品を豊岡から世界に発信、人材も育てて恩返しをしたい。ぜひとも実現させます(大拍手)」

日本を代表する劇作家・演出家で、演劇を生かした教育活動でも知られる。劇団「青年団」主宰として、現代口語演劇やワークショップを国内外で展開。兵庫県内では、すでに豊岡市の文化政策で、城崎国際アートフェスティバルで、

ンターの芸術監督を務めて多彩に活動、豊岡市で来春に開学が計画されている兵庫県の国際観光芸術専門職大学(仮称)の学長候補に内定している。昨年9月に出身地の東京から同市に移住。活動拠点となる「江原河畔劇場」が3月28、29日にプレオープン。9月には、同劇場など5会場での「豊岡演劇祭」が開催予定で、地域活性化に向け市民の期待が高まっている。

び回り、家に帰るのは週に1度ほどですが、子育てには最高の環境で暮らしやすい。今年が雪がなく拍子抜けでしたが、新年はのんびり過ごしました」「中貝市長に演劇ができるなら公立大学ができればなら豊岡に移住してきますと言っちゃったし、学長になれば住まないといけないので早めに引越しました。また、国内

【日時】5月28日(木)19時
【出演】ピアノ／堀裕貴
堀裕貴は兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後渡欧。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム音楽表象芸術大学、ピアノ演奏科卒業、ドイツ国立ミューンヘン音楽演劇大学大学院を最優秀で修了。第12回イタリア・パドヴァ市国際音楽コンクールピアノ部門に入賞。神戸音楽家協会、西宮音楽協会各会員、全日本ピアノ指導者協会演奏会員、日本演奏連盟正会員。
【予定曲目】ピアノ・ソナタ第8番ハ短調 作品13「悲愴」、ピアノ・ソナタ第23番ハ短調 作品57「熱情」ほか
【入場料】3000円
*いけばな／草月流



特別講義の講師として、豊岡市立演劇学校で指導する平田さん。ピッコロ演技で指導する平田さん

～新進芸術家に発表の場を提供～

新進芸術家育成プロジェクト リサイタルシリーズ

兵庫県民会館けんみんホールで開催



坂本 彩

【日時】3月13日(金)19時
【出演】ピアノ／坂本彩
坂本彩は兵庫県出身。東京芸術大学卒業。明治安田クオリティオブライフ文化財団文化庁新進芸術家派遣制度、Gisela Erich Andreas財団各奨学生としてヨーロッパで研鑽を積み、ベルリン芸術大学及び同大学院のソリスト課程、室内楽課程を修業。神戸大学大学院修了。

【日時】4月24日(金)19時
【出演】ソプラノ／田中郷子、ピアノ／内藤雪子
田中郷子は大阪音楽大学卒業。神戸大学大学院修了。



堀 裕貴

【日時】5月28日(木)19時
【出演】ピアノ／堀裕貴
堀裕貴は兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後渡欧。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム音楽表象芸術大学、ピアノ演奏科卒業、ドイツ国立ミューンヘン音楽演劇大学大学院を最優秀で修了。第12回イタリア・パドヴァ市国際音楽コンクールピアノ部門に入賞。神戸音楽家協会、西宮音楽協会各会員、全日本ピアノ指導者協会演奏会員、日本演奏連盟正会員。
【予定曲目】ピアノ・ソナタ第8番ハ短調 作品13「悲愴」、ピアノ・ソナタ第23番ハ短調 作品57「熱情」ほか
【入場料】3000円
*いけばな／草月流

【日時】3月15日(日)13時
【場所】加東市やしろ国際学習塾L.O.C.ホール
【入場料】無料
【問い合わせ】(公財)加東文化振興財団 ☎0795・42・7700

【日時】3月13日(金)19時
【出演】ピアノ／坂本彩
坂本彩は兵庫県出身。東京芸術大学卒業。明治安田クオリティオブライフ文化財団文化庁新進芸術家派遣制度、Gisela Erich Andreas財団各奨学生としてヨーロッパで研鑽を積み、ベルリン芸術大学及び同大学院のソリスト課程、室内楽課程を修業。神戸大学大学院修了。

【日時】4月24日(金)19時
【出演】ソプラノ／田中郷子、ピアノ／内藤雪子
田中郷子は大阪音楽大学卒業。神戸大学大学院修了。



田中 郷子

【日時】5月28日(木)19時
【出演】ピアノ／堀裕貴
堀裕貴は兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後渡欧。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルテウム音楽表象芸術大学、ピアノ演奏科卒業、ドイツ国立ミューンヘン音楽演劇大学大学院を最優秀で修了。第12回イタリア・パドヴァ市国際音楽コンクールピアノ部門に入賞。神戸音楽家協会、西宮音楽協会各会員、全日本ピアノ指導者協会演奏会員、日本演奏連盟正会員。
【予定曲目】ピアノ・ソナタ第8番ハ短調 作品13「悲愴」、ピアノ・ソナタ第23番ハ短調 作品57「熱情」ほか
【入場料】3000円
*いけばな／草月流

【日時】3月15日(日)13時
【場所】加東市やしろ国際学習塾L.O.C.ホール
【入場料】無料
【問い合わせ】(公財)加東文化振興財団 ☎0795・42・7700

ふれあいの祭典 県民文化普及事業

3月のイベントガイド

ひょうご合唱の祭典 県内の合唱グループが一堂に会し、素晴らしいハーモニーをお届けします。

【日時】3月15日(日)13時
【場所】加東市やしろ国際学習塾L.O.C.ホール
【入場料】無料
【問い合わせ】(公財)加東文化振興財団 ☎0795・42・7700

春のうきうきフェア

～花満開!! 心もうきうき フラワーセンターの春～

- チューリップまつり2020 3/20～4/30
350品種16万本の色とりどりのチューリップが咲き誇ります(チューリップまつり期間中は無休で開園します)
- オランダ衣装試着体験 4/4～4/29の土・日・祝
異国情緒あふれるオランダ衣装で記念撮影!
- 鯉鯉(こいこい)まつり 4/25～5/31
約200匹の「鯉のぼり」が春の天空を泳ぎます
- 子どもまつり 5/2～5/6
コンサートや大道芸など子供が楽しめる催しを開催!

公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会
兵庫県立 **フラワーセンター**
〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
TEL (0790)47-1182 FAX (0790)47-1561
兵庫 フラワーセンター 検索

古代鏡展示館 TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 (兵庫県立フラワーセンター内)

地域の文化情報 神戸

ふるさと文化賞を贈呈しました

- ◆島田 幸桐さん (古典舞踊)
- ◆西戸百石踊保存会 (雨乞い祈願神事)
- ◆宮内幟まわし保存会 (神社氏子の特殊神事)



ふるさと文化賞贈呈式
 受賞者(前列中央)と、加藤議長(前列左2番目)をはじめとする選考委員、推薦団体、同業者の皆さん

地域社会にあつて永年にわたりひたむきな努力を続け、伝統文化を守り育てている人や団体を表彰する兵庫県芸術文化協会「ふるさと文化賞」の贈呈式が2月10日(月)に兵庫県民会館にて行われました。

第38回を迎える今年度は、1名と2団体が受賞されました。

永年にわたる古典舞踊島田流の指導や郷土芸能「仁輪加太鼓」の高砂市民俗文化財指定に貢献するなど次世代への継承と地域の活性化に尽くされた島田幸桐さん(高砂市)、室町末期に秋津住吉神社で発祥した雨乞い



衣装や資料、花笠、色鮮やかな幟などが展示されました

踊りを毎年奉納し、保存継承に尽くされた西戸百石踊保存会(加東市)、出石神社史に伝わる幟まわし行事を地区代々で受け継ぎ、保存・伝承に尽くされた宮内幟まわし保存会(豊岡市)に、当協会 山本亮三理事長から表彰楯が贈られました。

また、生安衛 兵庫県県民生活局長と、同賞選考委員を代表して、神戸芸術文化会議議長の加藤隆久さんが祝辞を述べられました。

贈呈式には、同じく選考委員で元神戸新聞論説委員の古山桂子さん、播磨学研究所 所長の中元孝迪さん、民俗芸能学会 評議員の久下隆史さん、兵庫県地域文化団体協議会会長 八尾博司さん、そして推薦団体である東播磨文化団体連合会の中尾克彦会長、加東市の安田正義市長も出席されました。



本谷のミツマタ
 「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた

宍粟市一宮町東河内の県道沿いで3月にミツマタの群生がみられます。見ごろは3月半ばから4月上旬にかけて。杉林のなかに、黄色の花が波打つように咲いています。いい香りがして遠来のお客をいやします。付近の集落の名をとって「本谷のミツマタ」と言われます。花のように見えるのは、がく、だと教えてもらいました。

付近から南へ下がる庭田神社があります。奈良時代、地名の由来や土地の産物などをする「播磨国風土記」に、大國主命(オオクニヌシノミコト)が土地の境界の交渉を終えて各地の神々と宴を催したとき、携えていた干し飯を「ぬくの泉」の清らかな湧き水でもどしたところ、カビ(麹)が生え酒ができたと伝えています。「ぬくの泉」は庭田神社にあり、神社は酒の発祥の地とされています。

泉のそばには真新しい石碑が建てられ、宍粟市が2013年、「日本酒

酒発祥の地でミツマタの花香る

「発酵のふるさと宍粟」、ミツマタの群生、庭田神社と「ぬくの泉」、老松ダイニング、工房まさき

による発酵が欠かせません。宍粟市はこのことから、「発酵のふるさと」を売り込んでいます。

昼食は、宍粟市山崎町の老松酒造にある老松ダイニングで食しました。

「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた

「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた



正木峻雄さん
 国枝さんは授産施設で働いていたころ、知的障害のある子たちに技術を身につけさせたいと染色や手織りの指導を始めました。そして藍染めに夢中になりました。1978年に57歳で授産施設を退職、徳島へ行ったり技術者に山崎へ来てもらったりして学びました。

峻雄さんは母とともに藍染めの修業を続けてきました。峻雄さんは「藍染めは、ひとつとして同じ色はない」とその奥深さを話します。

「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた

お出かけちよつとメモ
 ▼本谷のミツマタ 宍粟市一宮町東河内。中国自動車道山崎ICで降りて29号線を北へ。東市場交差点を北東へ神戸町方面を目指す。
 ▼庭田神社 宍粟市一宮町能倉(よくら)1286。駐車場から歩いて神社の境内を抜けると、「ぬくの泉」がある。☎0790・72・0315。
 ▼老松ダイニング 宍粟市山崎町山崎12。10時~17時。木曜休み。☎0790・62・2345。予約した方がいい。
 ▼播州山崎藍染織工房 山崎132。藍染め、草木染め、機織りの見学・体験ができる。同藍染織は1997年兵庫県伝統的工芸品に指定された。2000年度兵庫県芸術文化協会のふるさと文化賞を受けた。正木国枝さんは2014年、死去した。94歳だった。峻雄さんは「母は80歳を超えても機を織っていた」という。不定休。☎0790・62・1664。

「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた

「発酵と健康のランチ」をかかげており、いただいた食事はその名も「発酵つながりランチ」です。食前酒は、運転するのでノンアルコールの甘酒に。前菜は、塩こぶしに漬けた



音楽会、講演会、研修会、展覧会、パーティーなどにご利用いただけます。

ホール専用(2台)のプロジェクター(レーザー光源 5,200ルーメン)を導入。(無料)
 会議室専用(3台)のプロジェクター(レーザー光源 5,000ルーメン)も導入。(無料)

9階けんみんホール(360席)
 新しいピアノや反響板を設置し、リニューアルして生まれ変わりました。

11階パルテホール(150席)
 講演会、研修会、パーティー会場としてご利用いただけます。

同窓会やパーティー等の会場をお探しの幹事さんへ

兵庫県民会館の会議室を利用し、レストランに宴会・パーティー料理を注文された場合、条件があれば、会議室の利用料をレストランが負担します。

お申込み・お問い合わせ
 TEL. 078-321-2131
 FAX. 078-321-2138
<http://hyogo-arts.or.jp>
 ※空室情報はホームページで随時更新中

駐車場37台完備(24時間営業)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
 地下鉄山手線「泉前駅」下車すぐ、JR神戸線「元町駅」阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

着席: 15卓150名
 立食: 20卓200名